

# 西濃事務研究会報

No. 1

平成29年7月3日

平成29年5月26日、西濃総合庁舎にて西濃地区公立小中学校事務職員研修会を行いました。そのときの様子をまとめましたので、ご一読をお願いします。

## 研修① 講話『志と感動を育む西濃の教育の具現』

西濃教育事務所 所長 立川 健之 様



今日は西濃学区の教育の実態とともに、今日的課題をいくつか挙げていき、事務の先生方へのお願いを最後に話したい。

大野町の河本バラ園の経営者の方は青いバラを初めて作った有名な方で、バラの交配で新しいバラを作っておられる。話を聞くとバラは咲いてみないとわからないとのことで、教育も全く同じ。ただし、教育は失敗したと言うことはできない。常に手を入れていく必要がある。

3月、西濃地区出身のスポーツ選手の活躍という嬉しいニュースがあった。スキーマーグルの堀島選手が（7、8年前人事担当であったときに知った）夕方テレビをつけたらニュースに出ていた。マーグル男子でシングル・デュアルともに金メダル獲ったときの言葉もとても素晴らしかった。『僕の実力では120%出すしか勝つことは出来ない。自分にはそれしかないが、でもそれを狙っていた』と。

安藤友香選手も陸上の一般参加で、日本歴代4位と素晴らしい。（手を下げてバランスをとるという走り方だったが、気にしないでひたすら努力をされたとのこと。）

堀島選手は、『まだまだ足りない。120%が当たり前になるように』と。安藤選手は『私はここにいてよいかと。このままではダメだと思った』と。二人とも謙虚でとても素晴らしいと思う。

### <西濃地域・教職員について>

人口37万の半分が大垣市であり、揖斐川両岸堤防が揖斐郡から海津市まで伸び、短い時間で行けるという側面がある。地元企業も協力的である。小学校は100人～199人規模が多数を占め、単学級が多い。中学校も300人規模が多く、複数事務職員の学校は、西部中、東中、大野中、池田中の4校だけとなっている。教職員も新規採用の本務があまり入らず、講師が多数となっている。3割近くが若い先生。今後西濃の学校は世代交代が激しくなるため若手・講師を育てる必要がある。またベテランとなり定年まで勤めたいという気になるにはどうしたらよいかとも考えている。

### <教員、栄養職員、養護教諭の年齢構成から>

年齢構成でみると若手が増えてきている。数年でベテランは退職となるため、今のうちに引き継ぎが必要である。採用が少なかった30代後半～40代前半の世代は退職のときは年齢構成では半分以下となっている。そのすぐ下の世代を育てていかなければいけない。42歳から51歳の世代は女性が多く、今後、管理職としても、是非女性の力を発揮していただきたいと考える。

### <西濃管内の事務職員の年齢構成>

人数的に若い人が多く30代後半が少ない。臨時主事の方を配置しているが、抜けると若い人が入ってくる面もあり、今後チームとして若年層を育てる必要がある。ベテランにはますます活躍していただきたい。現在36～40歳の年齢層は採用が少なかった世代であるので、その下の世代の育成が必要となってくる。

### <子どもの実態について>

3月の岐阜県学習状況調査の結果から、西濃地区全体も岐阜県と同様に、全国と比べ低い傾向にあるため、小数の計算の仕方などの基本的な知識技能や、事案に即して意味を考えたり解釈したり説明したり力を付けていくことなどが今後の課題となっている。

平成26年度より取り組んできた『西濃のこれだけは』は、今年は『〇〇学校の授業はこれだ!』となっている。つまり、学校ごとに、大事にすることや実態に即した事柄に関わった内容となっている。すべての教員で取り組む状況を作ることが大切であり、実態を見届けながら改善するとともに、1年間かけて実証し検証していくことが大切である。

暴力行為については、平成26年度以来、中学校は減っているが（ネット上の誹謗中傷は増えてはいるが）、小学校は年々多くなってきている。とくに5年生が多い傾向にある。各校には、軽微ないじめの報告もお願いしている。大事なものは早期解決。そして、解決後の見届けである。事務職員の目で、気付いたら管理職等に知らせていただくということも大事である。

「ことばの通級（言語教室）」は、13学級がある。発達障がいのある児童生徒は少しずつ増えている。通級指導教室は、やっとすべての市町に設置できたが、まだ足りない状況である。発達障がいのある児童生徒は年々増加し、きめ細やかな対応がさらに必要な状況となっている。困り感をその子自身に自覚させ、どう対処していけばよいかを学び、自分で困り感を解決していけるよう、時間をかけて指導していくことが大切であると感じた。指導者の教員は50代が多く、通級を開級して初めて担任をする方もいるので、研修等で伝えていくことが急務となっている。今後は、巡回による通級も考えていく必要がある。環境整備等の協力をお願いしたいと思う。

初めて来日して就学を希望した児童・生徒について、大垣市では、約4か月は初期指導教室に行って読み書きができるようになってから学校に行くようにするという支援を行っている。他の市町で、急に外国籍児童生徒が就学を希望した場合、主幹教諭が、外国籍児童など多文化共生の面で指導した資料や、タガログ語等に翻訳した文書等を多数ストックしてあるので、必要な場合には、市町（組合）教委を通して連絡ください。

### <学習指導要領の改訂について>

内容が大きく変わってきている。背景を知ることが理解の割合を深めることに繋がる。今後、AI化だけでなくAIがAIを作っていく時代にまでなる。30年後、今の100万倍高度なAIが出現し、それを搭載したスマートロボットが登場するなど人よりも100億倍の能力に達することとなる。人が人間本来の強みを活かし、生きていく時代となっていく。

平成4年度の学習指導要領の改訂では、指導内容の明確化が謳われた。平成10年の改訂では、総合的な学習の時間が設定された。生活科の内容も見直しとなったが、教師

も楽しみながら新しい取組を生み出した。

新学習指導要領では、例えば、来年度より、英語が先行実施可能となっているので、何が必要かを先生方と連携して環境整備等に努めていただきたい。

学校経営におけるマネジメントサイクルの確立や学校全体の経営計画は、全職員で計画的継続的に行っていく。自分たちの力でこの改革の時期を乗り越えられるよう、是非、組織力を高めてほしい。

各学校長にはマネジメントサイクルとして、経営方針をしっかりと出してくださいとお願いしている。トップダウンとして4月に提案していただくだけでなく、二委員会などでプロジェクトチームを作って、全職員が参画しながら作っていくことをお願いしている。

また、学校経営の推進にあたっては、誰がどんな取り組みをしていくか、例えば、事務職員が学校の環境面でどう取り組んでいくかも大切である。そして、それらをどう評価していくか。短期・長期の両方の視点を持ち、数値化した評価をしていくことが重要である。また、その評価が事務職員の目から見て分かりやすいかどうかという視点も大切である。学校の事務職員が皆さんが分かりにくい評価だと思われたなら、教員でない方にも分かりづらいという場合もあるので、皆さんの視点も大事となる。

### <多忙化解消について>

多忙化解消、及び勤務の適正化だが、特別支援学校で労災の認定もあったことなどを厳粛に受け止め、対応していくという県の教育長の話があった。

例えば、多忙化解消の手立てとして、職員室の連絡黒板は毎日必ず見るという共通理解のもと、打合せの時間を減らすことで、勤務時間の縮減を図るという効果がある。

「今まで通り」を見直し、時間外勤務を本気で縮減していく取組が必要となっている。時間内できっちり仕事をしている事務職員の目から是非アイデアを出してほしい。

### <危機管理・組織対応の例として>

日頃から、事務職員には保護者からの問い合わせの面でキーマンとしてやっていただけたらと思う。学校も1本の電話で明暗を分けることもある。そういった面も危機管理である。

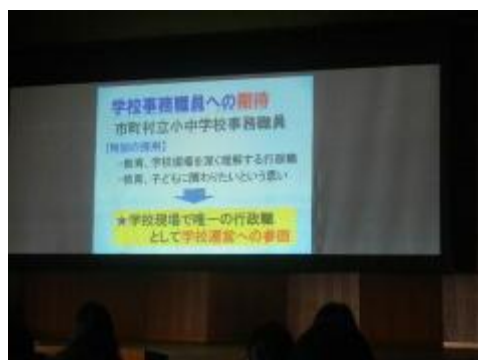
平成28年9月14日、熱中症による救急搬送があった。学校現場の対応に加え、保護者やマスコミへの迅速な対応が必要である。また、その対応を時系列で記録しておくことも必要である。安心して子どもが登校で出来るような状況をつくるため、協力をお願いしたい。

マニュアルも完璧なものはない。繰り返しのシミュレーションや事案の積極的な交流をしていくことが大切である。

### <さしすせそ について>

『さ「最悪を想定」し「慎重に」す「素早く」  
せ「誠実に」そ「組織で」』

懲戒指針が改正された。児童生徒に係る個人情報流失も減給及び戒告の対象となり、停職もあり得る。学校で事務職員の目で各情報の管理を厳しく見てほしい。



### <事務職員に期待することとして>

学校事務職員は、学校現場を深く理解する行政職（教育的に子どもと関わりたいと言う思いのある）である。学校で唯一の行政職として学校運営への参画を。

また今年度より、学校教育法の一部改正があり「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に変わった。連絡調整及び助言に当たるとあるのは、事務処理上、教諭や教職員が行う事務のことを想定している。

職員室で明るい雰囲気づくりありがたく思っている。社会の目線という視点を事務職員は持っている。教員が子どもについている間、事務職員は明るくポジティブな職場づくりについて考え、アイデアを出し、行動してくださるよう、みなさんをお願いしたい。

### <好きな言葉「挑戦」について>

「前に行く勇氣」

最後になりますが、変えていかないと何も変わらないわけです。皆さんの目で気づいたことがあれば、校長先生にぜひお伝えいただきたい。伝えていく時にはあたたかい言葉でお願いしたい。

## 研修② 事務指導

西濃教育事務所 学校職員課 学校人事係 櫻井 純子 様

今年度事務職員会の担当をしている。学校職員課では人事係の担当をしている。講師の採用事務や臨時主事の方、臨時技師の方の採用に関わる仕事やその補充をしている。また今年は280名ほどの非常勤講師の時間の管理をしている。

職員課の人事担当の中では唯一の女性だ。したがってパウハラやセクハラなどの相談窓口も担当している。

講師の先生が不足している。もし免許を持っていて働きたいと思っている方をご存知であれば、西濃教育事務所で人材バンクの登録をお願いしたい。

今まで行政職にも4年間携わった。そこで事務職員の方々に必要な力について学んだことを5つ、お話しする。



#### ①正確な事務処理能力

正しく、丁寧に、迅速に。そして期限を守る。

間違い一つすると、その間違いを取り戻すのに2倍、3倍の時間がかかる。正確に処理しなくてはいけない。

#### ②明るさ

事務職員は来校者が最初に接する機会が多い。学校には地域の方など様々な方がいらっしゃる。何かに腹を立てて立腹していらっしゃる方もいるはず。そんな時も笑顔で誠実な対応をしてもらえると学校のイメージも良くなる。ヒートアップしていた方も落ち着かれることもある。そんな窓口になってもらえるような事務職員でいてもらいたい。

### ③整理整頓の力

必要な物と必要でない物をきちんと仕分けをする力。必要でないものは処分をする。また、書類の適切な管理、探しやすいような工夫をすることも大切だ。紙媒体だけでなくデータについても分類し、分かりやすく管理してもらいたい。

### ④備品やお金等を的確に管理する力

訪問時に、出張伺いや復命書が整えられていると、職員への指導が的確に行われていると感じる。教員は子どもへの教科指導や生徒指導、学級経営にエネルギーを注ぐため、事務的なことは本当に疎い。このお金はどこからのお金なのか？徴収金なのか？学校予算なのか？また、徴収金で購入したものは適切に使われているのか？それらのことは「誰かが管理してくれるから」と、気にしない教員が多い。そんな教員を立ち止まらせてもらいたい。冷静に判断しながら見届けてもらいたい。

### ⑤健康な身体と心を育む力

先生方の体調や様子を一番身近で見ることができるのは事務職員だ。ぜひ先生方の変化に気づかれた時は教頭先生等にすぐに相談してもらいたい。ただ、事務職員の皆さんの心と身体が一番大切だと思っている。皆さんは1人しかいない貴重な存在だ。

事務職員は、学校には無くてはならない大切な存在だ。代わりはいない。大切にされるべき存在だと思っている。職員室を思い浮かべると、事務職員の机が職員室の前の方に置いている学校が多い。皆さんが学校を支えているということだ。教科指導のプロの教頭先生と並んで、事務のプロとして教職員にアドバイスをし、支えとなってもらう大事な方々が皆さんだ。そのことを忘れないで、よりよい学校づくりのために、力を貸していただきたい。

### 管理調整係 係長 チーフ 佐々木 浩 様

- ・事務職員の皆様方におかれましては、日頃より報酬、旅費の支出や諸手当の支給などの県費の適正な執行に努めていただきお礼を申し上げます。今後も引き続きご協力をお願いしたい。



### 管理調整係 係長 税所 淳子 様

#### ①臨時的任用職員の健康保険証について

- ・健康保険に係る東海三県事業所全ての事務が、日本年金機構名古屋広域事務センターに集約されており、各種手続きに今までよりも時間が要する。教育事務所担当でも、早急に処理をさせていただく様に努める。各学校で該当の職員の方に「交付までに時間が要する旨」を説明いただきたい。
- ・資格取得申請書を提出いただいた場合、メール開封後、確認した旨のメールを送信する。申請書を送付後、数日経過して返信のない場合は連絡をいただきたい。

#### ②非常勤講師のマイナンバー提出について

- ・今年度も、提出の依頼をさせていただくので、協力をお願いしたい。

#### ③非常勤講師等の住所変更について

- ・非常勤講師、スクールカウンセラー、スクール相談員の方の転居があったら、「口座振込依頼書兼債権者登録票」の提出をお願いしたい。

## 管理調整係 主任 桑原 昌夫 様

### ① 戻入等の未然防止について

- ・出張伺いの段階で旅行命令（依頼）書を作成し、旅費請求を行ったがその後、復命書の提出がなかったため出張者に確認したところ、出張に行っていないことがわかり、戻入となった。
- ・会議等の開催場所が変更になったが、出張者が用務先の訂正をしないまま復命し、変更前の用務先までの距離で旅費を請求し戻入となった。  
といった事案が平成28年度にあった。旅費については、事実に基づく請求行為というのが大前提となる。「速やかに、正しく復命する」ということの大切さについて周知していただきたい。

### ② 出張の際の用務時間の確認について

- ・「研究会等が午前中で終了しているにもかかわらず、帰着時刻があまりにも遅い」「午後からの用務であるにもかかわらず、出発時刻があまりにも早い」といった事案が平成28年度にあった（特に県外用務）。出張は、「職員が公務のために所属長の命を受け、学校を離れること」であるため、現地に長時間滞在する場合は、公務との関連性も問われることになる。時刻にあまりにも開きがある場合は、理由を確認させていただくこともあるのでご理解いただきたい。

### ③ 旅費請求時の留意事項について

- ・今年度から、週休日の振替えを行って勤務日とした日に旅行を命じたり、旅行（合算）請求書に署名したりした場合は、その日が勤務日である旨を記載した付箋を貼っていただくようお願いしている。4月10日付 西教第70号「旅費請求時の添付書類・留意事項について」の文書にも記載があるため確認していただきたい。

### ④ 旅行命令一覧表の職員番号について

- ・年度当初の入力間違いが大変多い。各学校で今一度確認をお願いしたい。

## 管理調整係 主事 加藤 雅隆 様

### ① 諸手当等の申請・届出について

- ・諸手当の申請書類の提出にあたっては、3月1日付 西教大1315号「諸手当等の申請・届出について(依頼)」に記載されている事項について、再度確認・徹底していただきたい。

### ② 退職手当

- ・添付書類の誤りや退職願の添付漏れが多くみられたため、提出前に再度確認・徹底していただきたい。

### 研修③ 研究計画について 研究推進委員長 東安中学校主任 桑原 詠子



研究推進委員会では、25年度より第2次長期研究計画テーマを「学校にある様々な危機に対応できる事務職員を目指そう」とし、今年5年目を迎えた。

講師講演研修として25年度は【感じのよい対応について】、26年度は【事務職員に必要な学校防災について】、27年度は【税理士からみた学校徴収金の取り扱いについて】

28年度は【情報モラル 著作権と個人情報について】講演を行った。今年度は、危機管理意識、危機管理能力の向上につながる講演の準備をすすめている。4年間の研究を学校組織マネジメントにつなげていくには具体的にどうしたらよいか、分かりやすく専門的な知識を身につける機会になるよう考えている。

研究推進委員研究として、25年度より3年間著作権について研究を行った。25年度は著作権についてまとめたプレゼン発表 26年度は会員がひやりとした事例をまとめた「ひやり事例回答集」27年度は自校職員向け「著作権研修」の進め方、28年度は個人情報についてまとめたプレゼン発表を行った。これらの資料は、西農事務ネットからダウンロードできるので活用してほしい。今年度はテーマを「個人情報保護」とし、会員が学校で個人情報保護について校内研修できる資料の作成を考えている。

5年間の研究実践の経過をみるため、秋の研修会前後に2回アンケートを行いたい。よりよい研究・研修となるよう協力願いたい。

\*\*\*\*\* 総会 \*\*\*\*\*

#### ◇総会 会長あいさつ

垂井町立東小学校 吉田喜久子



この平成29年4月1日は、平成21年10月の標準的職務内容の通知以来の大きな改正がありました。学校教育法の改正で、職務内容の改正と「共同学校事務室」の規定の整備です。職務内容の改正では「事務職員は事務に従事する」から「事務をつかさどる」になった。

この「従事する」から「つかさどる」という短い文だが、急に改正されたわけではなく、20年以上もの間、【私たちは事務処理をしているだけではなく、学校事務という職務と責任をもって遂行している】といい続けて、実績を積んで、やっと、やっと改正されてきたもの。

さらに、学校教育法施行規則では、事務長・事務主任の職務の改正もあった。

事務長は「事務職員その他の職員が行う事務を総括する。」その他の職員が行う事務には、教員の行う事務も含まれます。事務主任は「事務に関する事項について連絡調整及び指導助言にあたる」とされた。

事務職員が果たす学校運営上の役割の引き上げととらえ、この重みを受けて、一層子どもたちのために、いい仕事をしていきましょう。

いい仕事をするためには、3つのワークが必要だと、私の学校の鷺見校長先生からおしえていただいた。フットワーク（物事に対する機動力）ネットワーク（人と人の

つながり) チームワーク(目的を達成するための団結)。さらに、フレームワークも、必要な事は間違えないこと。

もう一つ、3つのアップで人も学校も見られて美しくなるというお話を、以前養老郡の大橋和哉校長先生がされた。

「人は自分のことはなかなか気づかないが、外の人から見られることで自分の在り方を気づかされ見つめることができる。人も学校も見られて美しくなる。」と話された。

学校事務職員としてのスキルアップとは学校運営のシェイプアップ、一人の学校職員としてのメイクアップ。これは、実務力、対応力、人間力 長期研究計画で言っている私たちに必要な力そのもの。学校事務職員は、学校の中では授業をしない行政職だが、授業以外は何でもできる、やっていい学校事務職員として、イメージアップができるが良い。

会員の皆さんと共に、3つのワーク、3つのアップ+αでステップアップし、主体的・積極的に学校運営に参画し、子どもたちのためにいい仕事をしたいと思う。顧問校長先生・教育事務所の皆様には、ご指導とバックアップをお願いしたい。

#### ◇来賓 あいさつ

西濃小中学校校長会 会長  
大垣市立南小学校長 酒井 俊旦 様



同じ職種の者が一同に会して集まれることは 何かあれば来れないので幸せなこと。東日本大震災の例があるように、何が起きてもおかしくない。先日の事件でコンサート(イギリス)の帰りに自爆テロに巻き込まれる事件があった。北朝鮮もミサイルを撃って日本海に着水したが、核だったらと思うと。考えられないようなことである。いろいろな事件が今年起きており、危機感がある。何かあるかわからない状況でもある。朝鮮戦争も湾岸戦争のようにならないか心配している。有事の場合どうするか、そのためには正しい情報が大切である。

校長会のなかでも情報を共有していくことを実行している。

校長に聞いても直接事務的なことは分からない。文書をどうするか、予算的な面など分からないことは事務の先生に聞いていた。

ある時、太鼓クラブの講師の方から怒って講師をやめたいと電話があった。「クラブの謝礼が会社の名義の口座に入った。謝礼金が入ると会社の理上おかしくなる。そもそもボランティアのはずなのに」と。謝りに行ったがどうして謝礼が口座に入ったか事務の先生に確認し、謝金以外の方法で代案を考えておいてと頼むと、図書券等に対応しますと連絡があり、相手の方もすぐに納得された例があった。

事務職員がすぐに対応されたわけであり、同じ職種の横の繋がりも大切であるので、一人二人見つけて情報の共有を図りつつ、正しい専門的な知識・情報で校長を助けていただきたい。

#### ◇議事 議案書どおりに全て承認。



※役員の交代について

県の特別部会 広幡小学校の小寺さん⇒高須小学校 若原さんに。

#### ◇連絡

##### ○研修指導委員会 今尾小学校 川島弘子

3年目までの若年層研修の企画運営などをしており14名に案内を出しますので是非参加をお願いします。また会員の質問窓口の面もあり、事務所に確認し皆さんに関わることはお知らせします。

研修指導委員が昨年より2名減のため、質問をする際は手引き書や法規を確認の上、必ずメール又FAXで、大垣市は、荒崎小、海津市と養老郡は今尾小へ、不破郡と安八郡は牧小へ、揖斐郡は大垣北中へ連絡して下さい。研修指導委員で話し合いの上事務所に確認し、必要に応じ西濃事務ネットに回答をのせます。

新採用事務手引きは、7月1日以降に西濃事務ネットにアップします。

平成29年3月28日に新規採用4人研修を実施しました。事務手引・人事給与システムを中心に年度始め事務等の研修等を行いました。

##### ○情報担当委員会 星和中学校 伊藤 卓

情報担当から2点お願いです。ジムネットの西濃事務手引きの一太郎文書で作成したものは、文字化けして見られない郡市や一太郎自体が見れない郡市があるため、PDFに変換作業をしている。2名では作業が大変なので、各郡市担当でデータをPDFにして星和中に送ってください。夏休み中に手引きの差し替えを行います。また西濃事務ネットのパスワードを6月1日に変えます。

##### ○県事務研理事 池辺小学校 藤井 由香

県校長会への要望として、兼務改善や今年度、管外異動された方へ事務手続きの違い等の調査書を送っています。

退職された方で、永年勤続表彰2人、郡市代議員より賞状渡していただきます。

夏季研は8月23日、サイトピアセンターで開催されます。全員参加をお願いします。

事務の日セミナーは10月3日、10年未満の方が今年度対象となります。

室長等リーダー研は7月31日に開催予定で詳細は後日連絡します。8月2日～4日に京都全国大会があります。5月15日から6月15日まで全事務研のHPより申し込みとなります。

##### ○県事務研 総務部 興文中学校 大橋 麻子

総務部の今年度の活動は主に4つあります。「おんさい」年8回の発行予定です。事務日誌は、年度末に発行予定です。県事務研HP更新は、順次行っていきます。事務日誌の一番後ろのページにパスワードを書けるようになっていきます。

○県事務研 研究部 宇留生小学校 玉腰 裕子

共同実施・職務改定など研究部としてはチャンスととらえ今まで以上に学校運営に関わる方策を考えている。スクールマネジメントディレクターとして、事務部経営案の作成は西濃地区 24.8%であり、県 33.9%を下回っている。事務部がないため作成しないのではなく、強み弱みをリンクさせて書いてみてはどうでしょうか？

こんな学校にしたい等の思いを文字にして、優先順位をつけて、枠に入れれば作成出来ます。県事務HPにあるように、チーム学校として是非お願いします

課題解決のための課題別マニュアル・フローチャートも確実な事務処理のため是非活用を。改訂版を作成しています。詳しくは夏季研でお話します。

○県事務研 研修部 養老小学校 斎藤 紀道

県事研として自分の仕事を見つめなおし 参加して良かったとなる研修となるような研修を企画しています。スキルアップ研修として10月3日に事務の日セミナーの午後に若年層対象として予定しています。

総合講座は12月上旬 岐阜市で行う予定。

夏季研は8月23日にスイトピアセンター（文化会館ホール；25年度同じ場所）全国大会岐阜大会の都合で大垣市となっています。6月1日案内送信し、出欠を代議員へ提出してください。今年も多くの参加をお願いします。

30年度から 県職員の職員研修所の講座を受講出来るようになる。仮として、空きがあれば今年も出来るようですので、具体的に情報が来たらお知らせします。

○県事務研 研修部 高須小学校 若原 名奈子

2つのことに取り組んでいる。グランドデザイン策定（岐阜県版）8月の夏季研に中間報告し、概要を説明します。県代議員会でも概要は説明しているので、詳細は代議員へ。新学習指導要領により、子どもたちの学びが変わるので、事務職員像も変わっていくのではと思う。子どもが輝ける学校事務を目指していくよう、グランドデザインにこんなことを入れてほしい等、ご意見是非言って下さい。